

名勝大乘院庭園文化館活用事業における事業協力者選定採点結果

審査項目		配点 (5名合計分)	応募者A 得点 (5名合計分)
【事業者に関する項目】			
①法人業務実績	・ 法人として、募集要項「3-2-(2) 応募者の要件」に示す業務実績を豊富に有しているか。	100	25
②業務実施体制	・ 業務責任者及び業務主任は、募集要項「3-2-(2) 応募者の要件」に示す業務実績を豊富に有しているか。 ・ 施設活用計画の作成及び推進に有効な資格や経験豊富なスキルを持った人員が適切に配置されているか。 ・ 市と協働するにあたり、迅速・柔軟に対応できる十分な人員リソースが確保されているか。	150	37.5
③財務・経営力	・ 過去5年間に於いて30安定した財務・経営的基盤を有しているか（グループの場合は代表構成員の財務・経営状況）。	150	150
④ガバナンス	・ 業務実施にあたっての、ガバナンス・コンプライアンス体制が構築されているか。	100	52.25
【提案内容に関する項目】			
1. 事業ビジョン			
①再開館にあたってのコンセプト	・ 文化観光施設として有する機能を理解のうえ、具体性がある再開館のコンセプトが提案されているか。 ・ 現状を把握したうえで、応募者の経験やノウハウに裏打ちされた実現性と、未来社会を見据えた先進性及び独自性の高い提案がなされているか。 ・ 地域の資源や魅力を把握したうえで、中長期的な視点で、本市のブランド力の向上に資する、新たな価値を生み出す提案となっているか。	150	57.5
②事業スキーム、官民連携	・ 実現可能性の高い事業スキームが提案されているか。 ・ 事業スキームにおいて、官民の役割分担、リスク分担の内容は妥当か。	100	35
③地域の活性化に係る提案	・ 施設運営により地域全体の活性化に資する提案がなされているか。	50	22.5
2. 施設機能強化			
①庭園紹介・入園機能、庭園活性化	・ 紹介・入園機能の改善点・強化点、庭園活性化・庭園の魅力や情報を分かりやすく伝える機能であるか。 ・ 庭園への出入りの利便性・効率性について向上が期待できるか。 ・ 庭園活性化につながるアイデアが提案されているか。	175	87.5
②利用者サービス機能	・ 既存機能にない新規性の高い機能が導入されるか。 ・ 利用者の便益を向上させる機能であるか。 ・ 関係法規等を踏まえた実現性の高い提案がなされているか。	200	91.25
③機能強化整備の内容	・ 整備内容は施設の機能強化につながるものであるか。 ・ 整備内容と費用の内訳が具体的かつ妥当であるか。 ・ 整備スケジュールは妥当であるか。	175	98.75
3. マネタイズ			
①マネタイズ	・ 10年間の施設運営を踏まえた持続的な資金の調達方法が具体的に示されているか。 ・ 事業環境やトレンドの変化などを踏まえたうえでターゲットや集客目標が設定されており、妥当な売上や収益の想定がなされているか。	150	56.25
【合計】		1500	713.5

【審査講評】

- ・ 意欲的な提案ではあったが、文化観光施設の経営能力については未知数であり、観光誘客の方法に対しても深い理解がみられなかった。
- ・ 自社資源を活用した提案は評価できる一方で、文化資源の魅力を活用した相乗的な効果という点で十分に練り込まれていなかった。
- ・ サービス機能に使用する場所の広さやそれに伴う行政財産使用料など、運営収支に影響する項目の想定が十分ではなかったため、事業計画の実行性に対しては評価できない。
- ・ アイデアを誘客につなげるための方法に具体性がなかったものの、地域への貢献意識は高く、施設運営とは別の形での協力が望ましいのではないかと。